

WATER PROOF & REPAIR



井上瀝青工業株式会社 会社案内

時代を創る

磨かれた「信頼の防水テクノロジー」は新時代へ向かう

いつの時代も、人は何かを「追求」する。

それが人を進歩させ、時代を進化させてきた。

時代を的確にとらえる目は、常に一步先を見る。

「追求する心」と「時代を見る目」。

これが井上瀝青工業株式会社のポリシーです。

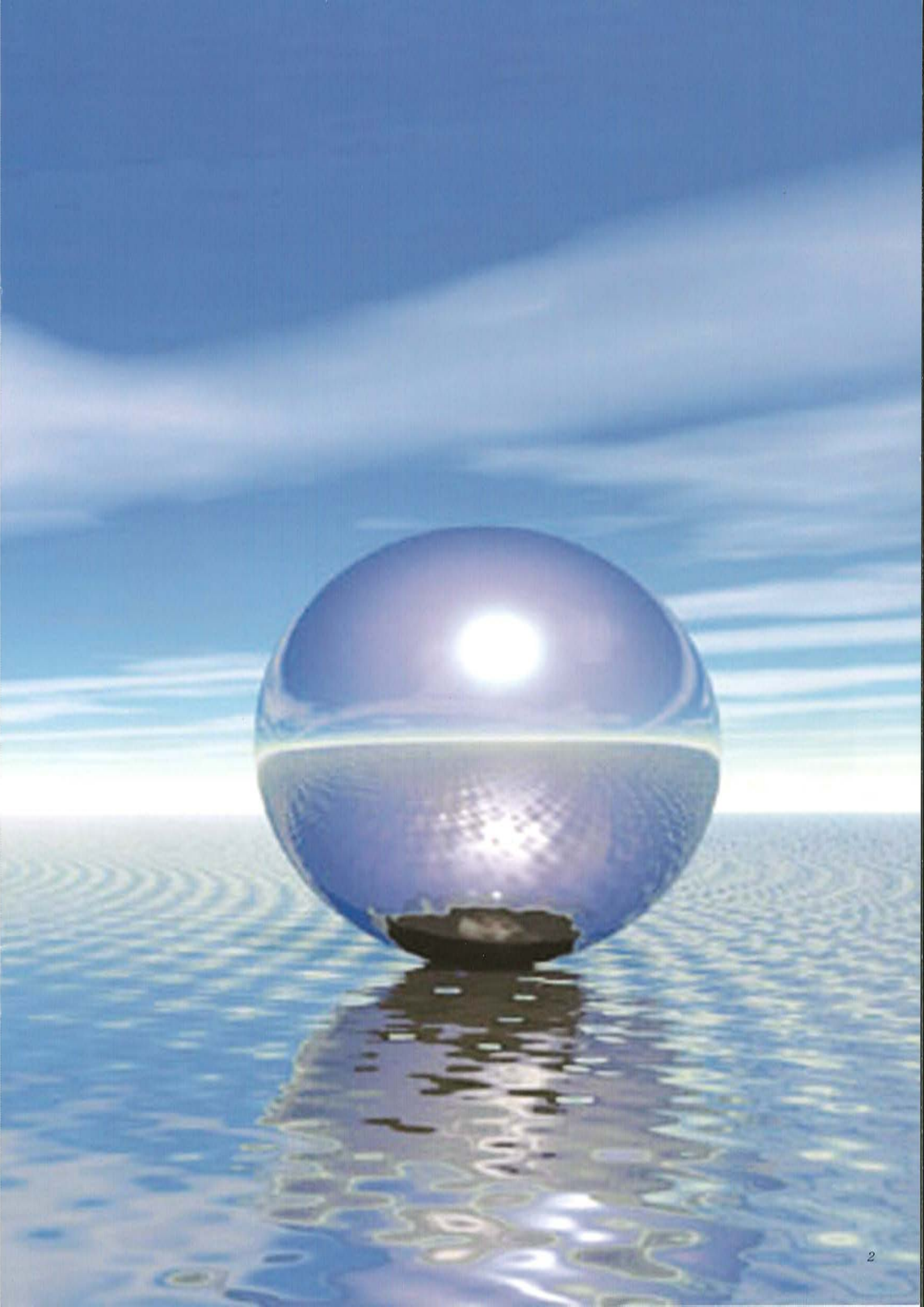
防水施工一筋に60有余年。

井上瀝青工業株式会社は、地域、企業との連帯・共同を図りながら

多くの信頼を得てきました。

人と技術がより深く結びあい、常に先進の技術を求めて、

井上瀝青工業株式会社はさらに新時代へと向かいます。



安全と環境・品質管理で “信頼”を提供します



当社は1984年（昭和59年）竹中工務店が実施しているTQC*活動顕彰制度『竹中品質管理賞』の第一回優良賞を受賞しました。

*TQC(Total Quality Control)は総合的品質管理のこと。

第30回安全衛生推進大会風景



井上会長の挨拶



安全施工優秀者の表彰

補修・修繕計画の流れ





アスファルト防水

溶解したアスファルトを用いて、2～4枚のルーフィング類を積層して防水層をつくる工法。



トーチ工法

トーチバーナー等を用いて、厚さ3.0～4.0 mm程度の改質アスファルトルーフィングを直接あぶり、改質アスファルトを溶解させて、張り付け防水層をつくる工法。



合成ゴムシート防水工法①

—EPDMブチルゴム工法—

合成ゴムシートを、接着剤を用いて下地に張り付け防水層をつくる工法。



合成ゴムシート防水工法②

—塩ビ機械固定工法—

固定器具を用いて、塩ビシートを下地に固定し、防水層をつくる工法。



塗膜防水工法

1～2成分形の液状塗膜防水材料をそのまま下地に塗布したり、補強材、緩衝材などを張り付けた上に塗布または吹き付けて防水層をつくる工法。



シングル防水工法

厚手のアスファルトフェルトにアスファルトを塗布し、着色砂粒をつけて所定の形状に裁断してあるものを張り付けて防水層とする工法。
主として勾配屋根に用いる。



コンクリート爆裂補修工事

欠陥部を除去し、鉄筋の防錆処理をした後エポキシ樹脂モルタルで平滑に仕上げる。



モルタル浮き注入工事

剥離している界面まで穿孔し、清掃後、耐久性のあるエポキシ樹脂を注入する。



シーリング工事

コンクリートやタイルなどの目地部に、専用ガンにてシーリング剤を充填し、へら等にて平滑に仕上げる。



シーリング工事

劣化した既存の塗膜を除去した後、プライマーを塗布し、所定の塗料を塗布する。



タイル補修工事

剥離調査の結果に応じて、注入工法、張替え工法や目地詰めなどにて補修する。



その他付帯工事

鳥の糞対策など状況に応じて、屋上防水・外装工事に関連した付帯工事も実施します。

改修補修工事

外装改修工事



ハビヨン笹塚



東京経済大学



東京経済大学



小原流会館



小原流会館

マンション修繕工事



多摩川ハイム



江戸川小田急ハイム



涌山団地

海外でも



ネパール王国 ルンビニ



ネパール王国 ルンビニ



スリランカ



スリランカ コロンボ空港

大型ビル改修



資生堂研究所



飯野ビル



寶網

個人の家も



H邸



I邸





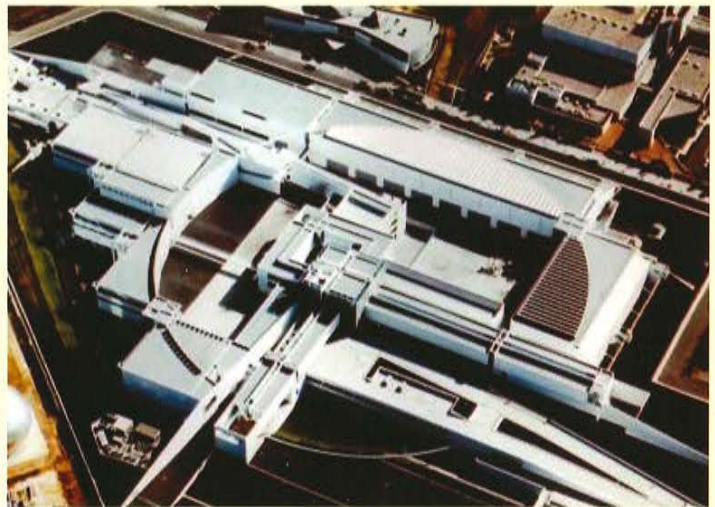
茨城県庁



特許庁総合庁舎



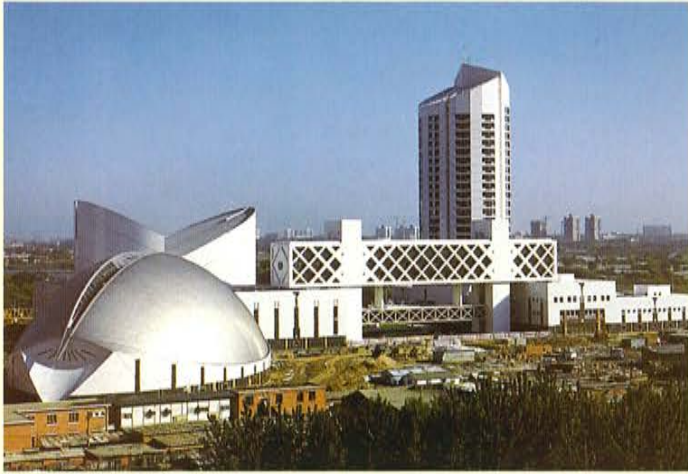
高崎シティーホール



技術研究所



昭和記念公園



日中青年交流センター



コロombo国際空港ターミナルビル



横浜国際競技場



鹿島サッカースタジアム



埼玉スタジアム



三井倉庫箱崎ビル



有楽町マリオン



東宝日比谷ビル



東京サンケイビル



汐留B街区



東京ミッドタウン



新丸の内ビル

理念

相互信頼を礎に優れた技術と技能を提供し
社会に貢献する

ビジョン

性能受注に耐え得る技術と技能の修得を図り
防水工事周辺を含めたトータル施工システム
を確立してゆく。

ごあいさつ

当社は、昭和20年に防水工事の専門工事会社として設立されました。

人と人との絆が信頼を育み、『人が企業を築く』という信条のもと、『挨拶の励行』『感謝の気持』『誠実な対応』をモットーとして歴史を刻んでまいりました。

創立以来大手ゼネコンの防水工事業者として、後樂園の東京ドーム、新宿の東京都庁舎、更に2002年ワールドカップの決勝戦が行われた横浜国際競技場等々、歴史的な建造物の防水工事に携わってまいりました。

特に近年、建物のリニューアル工事の増加に伴い、新築工事で培った技術を活かし、皆様方の貴重な財産を守るためにお役に立ちたいと願っております。



代表取締役

徳重隆二

会社概要

名 称	井上瀝青工業株式会社
所在地	東京都品川区東五反田1-8-1
資本金	30,000,000円
代 表	代表取締役 徳重隆二
創 業	昭和20年11月1日 井上工業所として発足 昭和27年10月10日 井上瀝青工業株式会社に社名変更 創業以来一貫して防水工事専門業者として営業
取引銀行	三菱UFJ銀行 五反田支店 みずほ銀行 五反田支店 りそな銀行 五反田支店
代理店・特約店	田島ルーフィング株式会社 日新工業株式会社 三ツ星ベルト株式会社 早川ゴム株式会社 アーキヤマデ株式会社 保土谷建材株式会社 株式会社ダイフレックス ロンシール工業株式会社 株式会社タイセイ 大関化学工業株式会社 白水興産株式会社
加入組合	一般社団法人全国防水工事業協会 東京都防水工事業協会 関東防水管理事業協同組合 東西アスファルト事業協同組合 バンレタン防水工事業協同組合 日本リベトルーフ防水工事業協同組合 ネオルーフィング工業会 UBE防水工業会 全国イーテック防水工業会 マンションリフォーム協会 ロンブルーフ防水事業協同組合

会社経歴

1945 (昭和20年) 11月	井上 博 東京銀座に井上工業所として発足
1949 (昭和24年) 5月	日本アスファルト同業会加入
1952 (昭和27年) 10月	井上瀝青工業株式会社に社名変更
1963 (昭和38年) 5月	東西アスファルト事業協同組合加入
1964 (昭和39年) 1月	東部アスファルト工事業協同組合加入
1966 (昭和41年) 8月	井上良夫 代表取締役社長に就任
1970 (昭和45年) 12月	竹中工務店東京本店長賞受賞
1971 (昭和46年) 9月	全国アスファルト工事業協同組合加入
1971 (昭和46年) 10月	ネオルーフィング工業会加入 五反田に新社屋完成・移転
1973 (昭和48年) 1月	ゴムアスファルト工事協同組合加入
1975 (昭和50年) 8月	東日本三星シングル工事協同組合加入
1976 (昭和51年) 10月	全国ゴーレックス会加入
1976 (昭和51年) 11月	品川税務署優良法人表敬受賞
1979 (昭和54年) 7月	品川労働基準監督署安全表彰受賞
1981 (昭和56年) 11月	品川税務署優良法人表敬受賞
1981 (昭和56年) 11月	全国サンタックルーフ防水工事業協同組合加入
1981 (昭和56年) 12月	ニトルーフ防水グループ会加入
1982 (昭和57年) 9月	ダイフレックス防水工事業協同組合加入
1983 (昭和58年) 1月	竹中工務店東京本店長賞受賞
1984 (昭和59年) 6月	竹中工務店第一回品質管理賞受賞(全国初)
1986 (昭和61年) 5月	品川税務署優良法人表敬受賞
1987 (昭和62年) 5月	関東防水管理事業協同組合加入
1987 (昭和62年) 9月	常温アスファルト防水事業協同組合加入
1989 (平成1年) 3月	日本リベトルーフ防水工事業協同組合加入
1989 (平成1年) 7月	品川労働基準局表彰
1989 (平成1年) 11月	雇用促進事業団表彰
1990 (平成2年) 6月	デビデン防水工業会加入
1991 (平成3年) 4月	新社屋完成 バンレタン防水工事業協同組合加入
1991 (平成3年) 11月	品川税務署優良法人表敬受賞 東京都知事感謝状
1994 (平成6年) 2月	竹中工務店社長賞受賞
1994 (平成6年) 3月	資本金3,000万円に増資
1996 (平成8年) 11月	品川税務署優良法人表敬受賞
2001 (平成13年) 4月	UBE防水工業会加入(旧メルトーチ工業会)
2001 (平成13年) 7月	国土交通大臣賞受賞
2001 (平成13年) 11月	厚生労働大臣賞受賞
2003 (平成15年) 11月	黄綬褒章受賞
2005 (平成17年) 4月	全国イーテック防水工業会加入
2005 (平成17年) 5月	社屋全面改修
2005 (平成17年) 11月	野村守隆 代表取締役社長に就任
2007 (平成19年) 3月	ロンブルーフ防水事業共同組合加入 東京工業団体連合会表彰
2008 (平成20年) 10月	徳重隆二 代表取締役役に就任
2016 (平成28年) 1月	東京商工会議所感謝状
2016 (平成28年) 11月	旭日双光章叙勲



井上瀝青工業株式会社

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-8-1 Tel. 03-3447-3241 Fax. 03-3447-4662
URL <http://www.inoue-rekisei.co.jp>